

事業所内アンケート 結果 北高森1号館

調査日：2021年2月

			はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	73.3%	26.7%	0.0%	コロナ禍の中、個室を設置した関係で、若干せまくなったように感じる。外で活動できない分、手狭に感じることがある。
	②	職員の配置数は適切であるか	83.3%	13.3%	3.3%	コロナ禍で、下校時間が変則的になり、送迎職員などの人数が足りないと感じることがあった。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40.0%	50.0%	10.0%	一部段差等があり、バリアフリーにはなっていないと感じる。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	86.7%	10.0%	3.3%	なかなか全体が集まっての話し合いが出来ていない（コロナウイルスの為）
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	90.0%	10.0%	0.0%	公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80.0%	16.7%	3.3%	相談支援事業所からの助言などを受けているが、第三者評価は実施していない。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	76.7%	16.7%	6.7%	コロナ禍において、予定表はあるが一部変更されたり、延期されている研修もある。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	93.3%	6.7%	0.0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	86.7%	13.3%	0.0%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80.0%	13.3%	6.7%	基本のプログラムを決まっているが、個人別の活動はその日に状況によって決めるようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	73.3%	20.0%	6.7%	職員から提案したり、誘ったりしなければならぬ子もいるので、効果的な支援策をもっと話し合うイベントは前々月までに話し合いで決められており事前に計画書を作成しているが、当日キャンセルや追加などもあり、直前に体制の変更が余儀なくされることがある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80.0%	16.7%	3.3%	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	86.7%	10.0%	0.0%	なかなか計画通りにいかないこともある。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	90.0%	10.0%	0.0%	毎日ミーティングを行っているが、児童の状態によって支援方法が都度変更せざる得ないときがある。休日などは、打ち合わせが不十分なこともある。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80.0%	16.7%	3.3%	日々の打合せの時には共有できているが、職員のシフトにより、全体にまで行き届いていない時もある。改善の余地がある。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	86.7%	10.0%	3.3%	連絡帳は毎日作成している。申し送りノートを活用して情報を共有するようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	83.3%	16.7%	0.0%
⑳		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
㉑		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	96.7%	3.3%	0.0%	
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	60.0%	40.0%	0.0%	現在、医療ケア児童のご利用はないので、判断できない。
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86.7%	10.0%	3.3%	必要があれば、アーチル等に確認して情報提供を求めている。
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	56.7%	43.3%	0.0%	まだ移行した方がいない。
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80.0%	20.0%	0.0%	
㉖		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40.0%	40.0%	20.0%	コロナウイルスにより難しい。
㉗		（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	43.3%	53.3%	3.3%	
保護者への説明責任等	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	93.3%	6.7%	0.0%	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	80.0%	16.7%	3.3%	行えるよう我々のスキルを向上させる必要がある。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	93.3%	3.3%	3.3%	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	93.3%	6.7%	0.0%	できる限り応じるようにしているが、日々発達する児童に対して適切な助言ができていのかどうかは自信がない。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	76.7%	6.7%	16.7%	コロナ禍のため今年度はできていない（例年は行っている）
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86.7%	10.0%	3.3%	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	90.0%	10.0%	0.0%	写真付きの日々の連絡帳で発信出来ていると思う。
非常時等の対応	㉟	個人情報に十分注意しているか	93.3%	6.7%	0.0%	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	93.3%	6.7%	0.0%	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	73.3%	6.7%	20.0%	コロナ禍により難しい。できているとは言えない。
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	93.3%	6.7%	0.0%	
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	96.7%	3.3%	0.0%	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80.0%	13.3%	6.7%	研修は実施しているが、他害のある児童にたいし、どこまで身体拘束していいかどうかなど、判断に迷うことがある。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	93.3%	6.7%	0.0%	記載し、説明も行うようにしている。
㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	96.7%	3.3%	0.0%	必要に応じて診断書をもらうようにしている。	
㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	共有されるが、同じことが起きるケースもあるので、各々改めて要注意。	